

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月28日

上場会社名 養命酒製造株式会社 上場取引所 東名  
 コード番号 2540 URL <http://www.yomeishu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩澤 太朗  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 田中 英雄 (TEL) 03-3462-8138  
 四半期報告書提出予定日 平成27年7月31日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,903	△1.9	376	44.1	521	32.3	364	31.8
27年3月期第1四半期	2,958	△5.0	261	△38.9	394	△28.7	276	△27.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	13.29	—
27年3月期第1四半期	10.09	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	42,148	36,802	87.3
27年3月期	42,658	36,678	86.0

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 36,802百万円 27年3月期 36,678百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成27年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成28年3月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,180	1.1	670	△21.1	810	△19.1	800	△5.1	29.20
通期	13,460	2.4	2,030	△11.6	2,280	△12.2	1,780	△4.2	129.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成28年3月期の通期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。

詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期 1 Q	33,000,000株	27年3月期	33,000,000株
② 期末自己株式数	28年3月期 1 Q	5,599,573株	27年3月期	5,598,343株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期 1 Q	27,401,044株	27年3月期 1 Q	27,403,511株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（株式併合後の配当及び業績予想について）

当社は、平成27年6月26日開催の第97回定時株主総会において単元株式数の変更、株式併合について承認可決され、平成27年10月1日を効力発生日として、単元株式数を1,000株から100株に変更し、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。なお、株式併合考慮前に換算した平成28年3月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成28年3月期の配当予想

1株当たり配当金  
期末 20円00銭

2. 平成28年3月期の通期の業績予想

1株当たり当期純利益  
通期 64円96銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成27年4月1日から平成27年6月30日まで)におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策により企業収益や雇用情勢に改善の動きが見られ、景気は緩やかな回復基調となりましたが、円安による原材料価格の上昇や昨年4月の消費税増税、物価上昇等の個人消費への影響もあり、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の関連業界におきましても、生活防衛意識や節約志向、業種業態を越えた企業間競争の激化が続き、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社は、「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」という経営理念の下、中期経営計画(平成27年4月から平成30年3月まで)において「ポジティブエイジングケアカンパニーとして、健やかに、美しく、歳を重ねることに貢献する」という事業ビジョンに基づき、「持続的成長に向けた新規事業領域の確立」を基本方針として「新規事業領域の成長基盤の構築」「薬用養命酒の収益体質の維持」「生活者視点に立った事業活動を基盤としたCSR経営の推進」の各施策に取り組んでおります。

当第1四半期累計期間の業績は、「養命酒」の売上は前年同四半期を下回り、「その他商品・サービス」の売上が前年同四半期を上回ったものの、売上高は2,903百万円(前年同四半期比1.9%減)となりました。利益面につきましては、販売費の節減により、営業利益は376百万円(前年同四半期比44.1%増)、経常利益は521百万円(前年同四半期比32.3%増)、四半期純利益は364百万円(前年同四半期比31.8%増)となりました。

セグメント別には以下のとおりです。

#### ①養命酒関連事業

養命酒関連事業の売上高は2,837百万円(前年同四半期比1.8%減)となりました。

##### <養命酒>

国内における「養命酒」につきましては、安定的な販売を堅持することを目的に、新規顧客の獲得と継続的な飲用に繋げるための効率的な販売促進活動に努めました。「疲れと胃腸不調」などの「養命酒」独自の価値である複合症状の解決を訴求しました。また、提供番組へのテレビ広告、テレビスポット広告、交通広告、ラジオ広告、雑誌とのタイアップ広告等の各種広告を実施するとともに、店頭における販売促進活動を含めたクロスメディアを効率的に展開し、更に話題を喚起するためのウェブキャンペーン等を実施したものの、国内における「養命酒」の売上高は2,436百万円(前年同四半期比2.5%減)となりました。

海外における「養命酒」につきましては、「養命酒」の知名度と購買意欲の向上を目指し、主要輸出先(台湾・香港・マレーシア・シンガポール)の市場環境に即した販売促進活動を実施しました。母の日の記念日企画として、店頭での大量陳列による露出向上などの店頭販売促進活動や、テレビ、ラジオ、ウェブ広告等を実施し、海外における「養命酒」の売上高は、概ね計画通りに進捗し、61百万円(前年同四半期比46.6%減)となりました。

以上の結果、「養命酒」全体の売上高は2,497百万円(前年同四半期比4.4%減)となりました。

##### <その他商品・サービス>

「酒類」につきましては、店頭での試飲会や季節毎の記念日企画等小売店と連携した販売促進活動の実施、ハーブワイン「HER HERBS」の発売、「フルーツとハーブのお酒」の商品パッケージのリニューアルと新たなフレーバー商品の追加等により取扱店が増加し、売上高は96百万円(前年同四半期比9.8%増)となりました。

「エイジングケア商品」につきましては、「食べる前のうるる酢ビューティー」の販売を関東1都6県から全国に拡大し、スーパーマーケット店頭での試飲会、ウェブ広告、雑誌広告、サンプリング、通信販売の強化等を実施したことにより、売上高は85百万円(前年同四半期比61.9%増)となりました。

「くらすわ・養命酒健康の森」につきましては、「くらすわ」のレストランカフェタイムと物販イトインが堅調であったことや、卸売などの販路の拡大により、売上高は「養命酒健康の森」の売上を合算し、132百万円(前年同四半期比22.2%増)となりました。

以上の結果、「酒類」、「エイジングケア商品」、「くらすわ・養命酒健康の森」にその他の売上を合算し、「その他商品・サービス」全体の売上高は340百万円(前年同四半期比22.9%増)となりました。

#### ②その他

鶴ヶ島太陽光発電所と不動産賃貸の売上を合算し、売上高は65百万円(前年同四半期比5.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ509百万円減少し、42,148百万円となりました。これは主に投資有価証券が債券の取得及び保有株式の時価評価の増加等により1,638百万円増加した一方で、有価証券が債券の償還により2,199百万円減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ633百万円減少し、5,346百万円となりました。これは主に固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が保有株式の時価評価の増加等により149百万円増加した一方で、未払法人税等が385百万円、賞与引当金が127百万円、流動負債その他に含まれる未払消費税等が167百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ123百万円増加し、36,802百万円となりました。これは主に四半期純利益364百万円の計上及び配当金548百万円の支払いにより利益剰余金が183百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が305百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期決算短信(平成27年5月12日公表)において発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,388,076	2,197,095
売掛金	2,643,606	2,537,135
有価証券	4,299,753	2,099,837
商品及び製品	320,888	299,403
仕掛品	178,713	173,684
原材料及び貯蔵品	575,905	722,253
その他	252,512	292,424
流動資産合計	10,659,456	8,321,835
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,023,509	2,977,511
その他(純額)	3,235,187	3,341,722
有形固定資産合計	6,258,696	6,319,234
無形固定資産		
	23,379	22,526
投資その他の資産		
投資有価証券	18,030,853	19,669,002
長期預金	4,500,000	4,800,000
その他	3,190,811	3,021,331
貸倒引当金	△5,000	△5,000
投資その他の資産合計	25,716,664	27,485,333
固定資産合計	31,998,740	33,827,094
資産合計	42,658,197	42,148,929
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	318,249	276,986
未払法人税等	510,856	124,946
賞与引当金	244,261	116,702
その他	1,574,185	1,293,499
流動負債合計	2,647,552	1,812,134
固定負債		
役員退職慰労引当金	48,350	48,350
その他	3,284,065	3,486,406
固定負債合計	3,332,415	3,534,756
負債合計	5,979,967	5,346,891

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,650,000	1,650,000
資本剰余金	676,680	676,680
利益剰余金	34,375,845	34,192,100
自己株式	△5,016,440	△5,017,680
株主資本合計	31,686,085	31,501,100
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,994,503	5,299,790
繰延ヘッジ損益	△2,359	1,147
評価・換算差額等合計	4,992,144	5,300,938
純資産合計	36,678,229	36,802,038
負債純資産合計	42,658,197	42,148,929

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,958,806	2,903,069
売上原価	978,624	976,598
売上総利益	1,980,182	1,926,471
販売費及び一般管理費	1,719,084	1,550,218
営業利益	261,097	376,252
営業外収益		
受取利息	8,683	6,308
受取配当金	124,221	133,667
その他	5,112	10,158
営業外収益合計	138,016	150,135
営業外費用		
支払利息	4,965	4,924
その他	14	105
営業外費用合計	4,980	5,030
経常利益	394,133	521,358
特別損失		
固定資産除却損	1,333	359
特別損失合計	1,333	359
税引前四半期純利益	392,800	520,998
法人税、住民税及び事業税	82,000	137,000
法人税等調整額	34,419	19,710
法人税等合計	116,419	156,710
四半期純利益	276,380	364,288



（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。